

人と地域が輝く社会を

チャレンジビジョン

●誰もが安心・安全に暮らせるまちへ

交通不便地域の解消、予防医療の促進、新型コロナ対策の更なる充実

●安心して子育てができるまちへ

妊娠前から切れ目のないサポート、教育費の負担軽減、医療費助成を現物支給へ

●誰一人取り残さないデジタル化を推進

市役所手続きのデジタル化を推進し、各種手続きをもっと簡単に

プロフィール

549年3月18日(49才)
生駒生まれ生駒育ち
花園大学卒
市議1期
家族：妻、長男、次男、長女
趣味：筋トレ、ドライブ



実現しました！

安心安全：不法投棄対策、道路標識・路面の補修、
公共施設の男性トイレにサニタリーボックスを設置
コロナ対策：支援センター設置、給食費・水道基本料金の減免
子育て支援：子ども医療費助成の対象を18歳まで拡充、
妊産婦のオンライン相談窓口を設置

新しい力で人の中へ！誰にも負けない行動力！！



山下 かつや
やました 公明党公認

関西一魅力的な みどり豊かな 文教住宅都市へ！

～人にやさしい まちづくりを進めます～

- 市民が主役の参画と協働のまちづくり
- 自然豊かな環境の心やすらぐまちづくり
- 教育と文化が香るまちづくり
- 福祉と医療が充実しているまちづくり
- 子育てしやすい、子どもも高齢者もみんなが元気に楽しいまちづくり
- 安全・安心・快適に暮らせるまちづくり
- 食と農からのまちづくり
- お店や企業が安定経営できるまちづくり

重点政策課題

- 奈良高山里山(学研高山第2工区)は開発ではなく保全活用を！
- 沓分北地区開発の適正化(安全道路建設等)！
- 奈良交通路線バスの廃止・見直し問題の解決！
- 水道の民営化に道を開く県水道一体化参加反対！
- 楽しい学校づくり！ ● バリアフリー化推進！
- 子育て支援！ ● 福祉サービスの充実！
- 市立病院の確実な運営と充実！ ● 保健所の充実！
- 防災・減災の推進！ ● 生駒の魅力発信！
- 再生可能エネルギーの地産地消拡大！
- 少子高齢化を見据えた行財政改革！

生駒市民の生命(いのち)と生活を守るため、
社会民主党・れいわ新選組を軸とする
立憲野党の結集(団結)で、
軍拡・増税・原発推進に反対します！

よしなみのぶはるプロフィール

1967年 奈良県立奈良高等学校卒業
1974年 大阪市立大学文学部(哲学科)卒業
1975年 豊中市立岡町図書館(司書)勤務
1977年 大阪府立高等学校教諭(社会科)となる(33年間勤務)
2010年1月市議補選に立候補(無所属)
1994年 北大和自治会会長就任(1998年まで4期)
2002年 学研高山住民投票を実現する会設立

2005年 市民自治の会さわか生駒設立
市長選に勝利し、学研高山第2工区の開発を中止させる
市立病院開設要求署名、議員リコール、市民投票条例制定、議員の定数削減削減要求、など市民運動を推進
2010年 市議補選に当選
現在 生駒市議会議員(現在4期目)



よしなみのぶはる
無所属 吉波伸治

公約実現！議員の人数を減らしました！

議員をあと4人減らして、その予算を市民サービスに使う！



8年継続中の自転車巡回パトロール

自転車パトロール中の相談数 386件
ご説明による解決件数 245件
ご要望対処済み解決件数 113件
現在、対処継続中事案 28件

政務活動費を使わず活動しています！！

- ☆ 子育て支援・高齢者支援拡充
- ☆ 継続できる公共交通の提供
- ☆ 待機児童ゼロ・給食費の無償化
- ☆ 防災・減災・快適な避難所
- ☆ 行政改革・財政健全化

朝の子ども達見守り活動も8年継続中！

今回も自転車で政党や選挙カーと戦っています！



カミヤマ 神山 さとし

生駒の未来に責任を！

魅力あふれる
活力あるまちづくり

市民の安心・安全を確保し、生命・身体及び財産を守る施策が重要です。
皆さまの声を市政に反映し、未来に責任をもって取り組んでまいります。

福祉・医療

市民が安心して生活できるまちづくり

住み慣れた地域で医療・介護・生活支援などを一体的に受けられるシステムの構築を進めます。

防災減災対策

災害に強いまちづくり

都市基盤の整備による予防と災害時における被害軽減にむけた防災体制の整備に取り組みます。

子育て支援、保育の充実

子ども達が生き生き育つまちづくり

子どもたちが生きる力を育むために、社会全体で子育てを支援するシステムの構築に努めます。

心とからだの健康づくり

人にやさしい地域で健康寿命を延ばす

子どもや高齢者等が快適で安全な居場所づくりに取り組みます。文化やスポーツ活動を支援します。

観光、農業、地場産業

地域の魅力を取り入れた観光で活性化

観光資源の整備、地場産業の振興、地産地消の推進や農業体験等から雇用を生み、地域の活性化につなげる。



福中 まみ
自民党公認

日本維新の会

維新が変える。新しい生駒へ。

公認

子育て・教育支援が未来をつくる

保育士、育児相談歴20年の“辰巳りょうこ”がくらしの声を届けます！

給食費の無償化

18歳までの医療費無償化

習い事への助成

安心の教育

身を切る改革

小学校教諭2種免許／幼稚園教諭2種免許／保育士／ホームヘルパー2級

私も 辰巳りょうこさんを応援しています。

日本維新の会 共同代表 吉村 洋文

41歳
3児の母

子どもの笑顔を
全力で守ります



辰巳 りょうこ
日本維新の会

住み続けたい、戻ってきたいまち生駒！

次世代への投資

- ▷ 小中学校の給食費の無償化
- ▷ 所得制限のない子育て支援

安全で安心のくらし

- ▷ 自然災害への備えの拡充
- ▷ 休日夜間応急診療体制の整備

行き届いた福祉政策

- ▷ ニーズに合った福祉サービスの推進
- ▷ 高齢者施設利用費用の助成

笑顔があふれるまちづくり

- 農業・商工業事業者の支援
- スポーツ・文化芸術活動の支援

議員定数削減を実現！

24人→22人へ

生駒市制が始まって以来、初めて議員定数が変わります。議員の人数を減らすことで生まれた新たな財源は次世代を担う子どもたちに、そして市民のみなさまに行政サービスとして有意義に還元してまいります。

維新の改革で生駒の子育て支援を前進させます。

プロフィール

1971年4月生まれ/大阪府立八尾高等学校卒業/宝塚造形芸術大学卒業/平成31年 生駒市議会議員選挙に初当選/令和2年度 都市建設委員会委員長/令和3～4年度 市民文教委員会副委員長/令和4年日本維新の会 奈良県総支部女性局長に就任
【主な経歴】生駒市総合計画審議会委員/生駒市生涯学習推進連絡会理事/生駒市子ども会育成連絡協議会役員/生駒市青少年指導委員
【資格】博物館学芸員(国家資格)/司書/防災士

日本維新の会
維新が変える。新しい奈良へ。



かじい 梶井 のり子
現・生駒市議会議員
日本維新の会公認

生駒で生まれ 生駒で育ち 生駒のために！！

みなさまの思いを実現

私が取り組む 5つのまちづくり

市民の代表として

地域住民の代表として

皆様の声を市政に届ける

1. 子育て・市民生活

- 子供たちが遊びやすい環境の整備
- ICT教育環境の早期整備
- 生涯学習がしやすい環境整備
- ゴミ袋有料の見直し
- 健康促進のためのスポーツ振興
- 地域に合わせた公共交通の整備

2. 観光・商工業

- 生駒の観光資源を生かした観光振興
- 企業誘致がしやすい環境の整備
- 地元企業が活気づく施策の考案
- 官民で協力してのまちづくり推進
- 地域デジタル通貨等で地域経済促進

3. 空き家・空き地対策

- 市内の空き家、空き地対策の推進
- 現状の把握と、データ収集
- 高齢化するベッドタウンへの対策

4. 防災・減災

- 防災・減災を考えたインフラ整備
- 有事の際に対応できる体制を整備
- 行政、消防、警察、各種団体との関連強化

5. 農業

- 遊休地、耕作放棄地の整備
- 畜産被害への対応
- 担い手不足問題の解決

所属
自由民主党生駒市支部青年局長
自由民主党奈良県連合会 副局長
生駒市議会議員 青年部 会長
生駒市消防団 機動第3分団
NPO法人いこまき家総合管理サポート理事
元 生駒市立若小幼稚園 PTA 会長
元 生駒市立若小小学校 PTA 会長

経歴
1981年(昭和56年) 生駒市立大瀬中学校 卒業
1996年(平成8年) 奈良大付商業高等学校 卒業
1999年(平成11年) 大阪工業技術専門学校 卒業
2002年(平成14年) 大瀬建設(株) 入社
2002年(平成14年) 大瀬建設(株) 退社
2005年(平成17年) (株)橋本組 入社
2005年(平成17年) (株)橋本組 退社
2023年(令和5年)

生駒市制の台にて誕生
生駒市立大瀬中学校 卒業
奈良大付商業高等学校 卒業
大阪工業技術専門学校 卒業
大瀬建設(株) 入社
大瀬建設(株) 退社
(株)橋本組 入社
(株)橋本組 退社
生駒生まれ
生駒育ち
妻と子供2人の
4人家族です



はしもと 橋本ひろあつ
自由民主党公認



加藤ひろみ
無所属 46歳

社会福祉士

赤いのぼりの自転車で走っています

市議に就く前は病院、施設、ご自宅を訪問し介護認定調査(1300件)をしておりまして。社会福祉士の経験と知識を活かします！！

登校の見守りボランティアしています(週1回4年間)

4年間の活動

- バス路線の維持などへの働きかけ
- 公約の議員定数削減を実現24→22人実現
- 廃止議論のあるいきいきクーポン継続を要望(使い勝手改善)
- 公立幼稚園延長料金値上げ反対の運動
- 福祉人材不足の対策や施設増設の訴え
- 政務活動費106万以上返還(市政報告は自己負担)

政策

- 医療、福祉の充実
高齢の方のいきいきづくりの場づくり
在宅医療、バリアフリー、移動支援
- 子育て支援の充実
子どもたちの居場所づくり
塾クーポン、給食費無償
- 元気なまちに
産業振興、雇用創出

プロフィール

1976年生まれ、徳島小学校、生駒中学校、奈良高校、大阪市立大学商学部
広告代理店で営業。社会福祉士。市内で要介護度認定調査を行う
燈花会などボランティア多数参加 著書「要介護度認定調査員便利帖」
趣味 俳句、読書、花(講師も可) 家族 夫、娘2人(17歳、9歳)

党の支援なく活動しています

選挙訓
春山鳥飛回
選挙人走回
選挙有金欲
誰棄欲世尽

生駒市
正論の会

選挙選ばれた市長
市議会議員は報酬無し
職業ではない
社会奉仕だ
つづき直人

親が笑えば子も笑う

取り上げた赤ちゃん
約5500人

生駒市白庭台在住

医療職として約43年現場で走り続け、その内の30年を助産師として、奈良県内での地域活動をしてきました。

- 1958年 沖繩県宮古島生まれ
- 1980年 信貴山看護専門学校卒業（ハートランドしきさん看護専門学校）
▶卒業後、奈良県内の病院に勤務
- 1993年 奈良県立医科大学看護学校助産学科卒業
▶卒業後、県内の産婦人科クリニックに勤務
- 2008年 白庭台で「カマヤガマ高杉助産院」開設
▶地域の母子医療に携わり現在に至る
- 在籍組織：日本助産師会会員 / 奈良県助産師会会員

テレビ大阪ドキュメンタリー番組
助産院
～親子がうまれる時～
2017年TXN
ドキュメンタリー大賞受賞作

- お母さん方の声を基に、実現させたい事
- ①安心して産み、子育てできる環境づくり
 - 育児料の無償化
 - 病児保育の充実と18歳までの医療費負担無し
 - 塾や習い事に対する助成
 - 必要ときに利用できる保育所や学童クラブ
 - 母子ケアの充実
 - 乳幼児親子と小中高生の居場所づくり
 - 親としての学びの場の提供
 - 地元で採れたオーガニック農作物を利用した給食
 - ②高齢者など多様性を尊重する町づくり
 - 子ども・高齢者・障がい者などマイノリティに配慮した対策
 - 多様な年代を超えた知恵や経験を通して学び合う場づくり
 - コミュニティバスの拡充
 - 命と性の健康教育の充実
 - ③財源の確保
 - 農業の推進
 - 議員定数の削減

育み合う
生駒市

無所属
助産師



高杉ちよこ

白本和久4つの決意

まちづくり ●車椅子やベビーカーでも出かけやすい環境の整備（バリアフリー化）
●空き家対策の拡充を図り、防犯・火災予防に務める
●安全な通学路の整備

教育・子育て ●小中学生の体力向上を図るための環境づくりを進める
●奈良先端大学との連携による生駒市独自のICT教育を推進
●小中学校体育館へのエアコン設置（熱中症対策・災害時避難拠点の充実）

高齢者 ●高齢者がいきいきと活動できる場をふやし、健康寿命をのばす
●免許返納後などの交通弱者への支援を強化

農業 ●イノシシ対策の推進
●農業の担い手の育成や新規就農者への支援拡充
●農道・水路の整備を進める

主な議員活動歴

平成20年 北部地域開発特別委員会 委員長	平成27・28年 監査委員
平成21年 都市建設委員会 委員長	平成30年～令和3年 監査委員
平成23年 決算審査特別委員会 委員長	令和4年 企画総務委員会 委員長
平成25年 環境文教委員会 委員長	

プロフィール

昭和28年 生駒市上町生まれ 生駒北小、生駒北中、郡山高校、龍谷大学卒業
昭和52年 生駒市役所入所
平成18年 生駒市芸術会館（美楽亭）館長で退職
平成19年 生駒市議会議員当選（以降4期連続当選）

今の生駒市は、市民生活に直結する問題よりもイベントを優先し、必要なところに必要な支援が届いていません。公平性、公正性に欠ける契約も少なくありませんが、議会はそれを許し、監視機能が働いていません。生駒市を腐敗から守る最後の良心でありたいと、立候補しました。

プロフィール

1965年大阪生まれ。生駒東小、緑ヶ丘中学校卒業。京都女子大学大学院文学研究科修了。元私立中・高等学校非常勤講師。2001年に市立保育園で発生したO157集団感染事件を機に保育環境の改善、拡充を求める運動に携わる。2006年度、生駒市学童保育運営協議会代表として、保護者仲間とともに大規模保育の解消、延長保育の導入に取組む。2007年、生駒市議会議員に初当選。現在4期目。社会福祉法人（障害者福祉施設）非常勤職員、地方監査会計技術者（CIPFA Japan）。

◀塩見まきこ公式HP

“まっすぐ”が通る生駒に！

次世代に元気なまちをつなぐ

将来世代に元気なまちのバトンを渡すための財務をコントロールするしくみを提案

フェアな社会、市民本位の市政

公平な事業者選定がなされているか、事業が市民本位に行われているかを厳しく監視

誰もが生きづらさを感じることなく
尊厳をもって暮らせる社会

権利擁護の取組みと、権利主体の自覚を涵養する
シティズンシップ教育の推進、子どもの権利条例の制定

行政と善政を競い合える議会

幅広い市民の声を聴いて、議論をし、
政策提言できる政策形成サイクルを提言



しらもとかずひさ
白本和久



塩見まきこ
無所属

「生駒って、ええまちやな～」
といわれるまちに！

略歴

1944年 岐阜県飛騨に生まれる。
1960年 県立岐阜高校に入學。
1963年 大阪外国語大学（現大阪大学）英語学科に入學。
1966年 女性の平等、社会変革をめざし、日本共産党の一員に。
1967年 日本レイコン（現ユニチカ）に入社。東南アジア、欧州等との貿易業務に就く。
2001年 学研高山第二工区住民投票の会、市民の病院つくる会等の市民運動に参加。生駒市議会議員になる。
2011年

市議として、生活相談、道路環境の改善など、市民のみならずからのお声を大切に、一つ一つ解決めざし取り組んで参りました。住民の声を自治体に届け仕事をさせるのが議会や議員のしごとです。この原点を大切にします。

福祉・くらし大切に
みんなが暮らしやすいまちに

私の約束

- 路線バスの維持（コミュニティバスの拡充）予約制乗り合いタクシーの実現で地域公共交通ネットワークづくりを
- 南生駒駅とその周辺のバリアフリー化を早急に。
- 学校施設の更新（小中一貫校化は、地域住民保護者の声をよくきき反映を、
- 教職員の働き方改革、人員確保で、心身共にゆとりある教育環境を。
- 小中学校の給食は無償に。
- 待機児童を解消し、保育行政の充実を。
- 子どもの医療費は窓口負担無し無料に。
- 補聴器購入に補助を。
- 介護保険料利用料の負担軽減と行き届いた介護を。
- 燃えるゴミは一定量無料型で負担軽減と減量推進を。

安全とくらしを脅かす大軍拡・大增税に反対！！



竹内ひろみ
日本共産党

生駒市議会以最も若い
実現しました！！ 33歳

議員定数削減

- ①地域公共交通の確保
コミュニティバスの拡充やデマンド型乗合タクシーの導入を目指します。交通事業者には必要に応じて補助金の支給を。
- ②子育て支援施策の充実
子育て支援施策をさらに充実させ、あわせて効果的なシティプロモーションを推進し、転入人口の増加を目指します。
- ③ICT（情報通信技術）の活用
ICTのさらなる活用により、市民サービスの向上（行政手続のオンライン化の推進など）と行政運営の効率化を目指します。
- ④広報誌の配布の外部委託
自治会の大きな負担となっている広報誌の配布は、外部（業者やシルバー人材センター等）委託することを目指します。

真弓小学校
（少年野球 真弓パンサーズ）
上中学校（野球部）
上宮高校
同志社大学政策学部卒



片山せいや
無所属

山田こうぞ

プロフィール
つづき、新しい生駒

- 1989年 近畿大学法学部 卒業
- 2006年 ひがし保育園保護者会 会長
- 2010年 あすか野小学校PTA 会長
交通事故に遭い高次脳機能障害になる
自衛官募集相談員（5期10年）
長男は陸上自衛隊高等工科学校卒

山田こうぞは、市会議員3期12年間、
議員定数の削減を目指し活動してきました。
令和4年12月議会にて賛成多数で可決、
ついに議員定数削減を実現しました！！

- 平成26年6月議会 「手話言語法の制定を求める意見書」を提出しました。
- 平成26年9月議会 「精神障害者に対する福祉制度の適用を求める請願書」を提出、全会一致で可決。
- 市内に小児医療救急（輪番制）ができました。
- 防災無線の整備をしました。
- 令和2年9月議会 「障がい者福祉に関する請願書」を提出しました。
- 通級指導教室を全小学校へ→令和5年から全小中学校（巡回指導による自校式）となりました。
- 教育相談室のカウンセラーやSSW（スクール・ソーシャル・ワーカー）増員→令和5年から増員、新たにスーパーバイザーを配置。



山田こうぞ
国民民主党 公認

現職女性市議だからこそ！
沢田かおるの思い

「赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせる生駒」を目指します！

- 子育て～母として～
市議になる前から始めた給本の読み聞かせを、今でも続けながら常に現場の声を大切にしています。その為、ブロック塀の高さに対する不安の声を聞き、大阪北部地震の前には、現場の調査に向かうことで早期対策に繋げることが出来ました！
 - 医療・介護～娘として～
生駒総合病院の開院で自分自身が困ったことが政治参加のきっかけ。これからも医療と介護が連携した住みよい生駒を目指します！
 - 教育～親として～
子ども2人の母として、子どもや孫世代に良い生駒を残すためなら、いま出来ることへの努力は惜しみません！
 - 行政～現職の女性議員として～
議員当選後も農田元滋賀県知事の政治熱に通うなど、他市の議員との情報交換を積極的に行い、生駒をより良くする為の努力を続けています！
- 私たちが応援しています
- 山口香世子 元自治会長
有村京子 元生駒市議
阪口保 奈良県議会議員



沢田かおる
無所属

日本維新の会 公認

改革。
成長。

次世代への投資や いきとどいた福祉政策

身を切る改革

- 議員定数22人から21人に削減
- 議員報酬10%削減

次世代への投資

- 小学校、中学校の給食費完全無償化
- 私立幼稚園・保育園・こども園への助成
- 塾代、スポーツ教室、習い事への補助
- 0歳から2歳保育の無償化
- 所得制限無しの子育て支援

いきとどいた福祉政策

- がん検診の無償化(胃癌、大腸癌、肺癌、乳癌、子宮頸癌)
- 特養待機者に対する他施設への入居助成
- 民間移動販売車への助成及び路線拡充
- コミュニティバスの運賃値下げ
- 過疎地域へのコミュニティバスの拡充

私も
応援
します。

日本維新の会 共同代表
吉村 洋文

プロフィール

1964年2月13日生まれ
近鉄生駒駅前飲食店経営／生駒市介護者(家族)の会会員
奈良県里親会会員／日本維新の会 生駒市政対策委員



あしたに
真治

市政 道徳

プロフィール

- 昭和51年 生駒市立生駒台小学校卒業
- 昭和54年 生駒市立生駒中学校卒業
- 昭和57年 龍澤瑞浪高等学校卒業
- 平成23年～ 生駒市議会議員(現在3期目)
- 令和4年 生駒市議会第52代議長

役職歴

- 元 生駒市立生駒幼稚園・小学校教育友会会長
- 元 生駒市自主学習グループ連絡会会長
- 元 生駒商工会議所青年部会長
- 元 自由民主党生駒支部青年局長
- 元 自由民主党奈良県第二選挙区支部青年局長
- 元 生駒モラロジー事務所代表世話人
- 元 生駒市消防団機動第一分団部長
- 現 (公明) モラロジー道徳教育財団生涯学習講師
- 現 少林寺拳法生駒道院顧問
- 現 生駒ライオンズクラブ第一副会長
- 現 自由民主党奈良県連総務政調会審議委員
- 現 自由民主党奈良県第一選挙区支部副幹事長
- 現 自由民主党生駒支部幹事長

『市民の方が納得できる
市政の実現に向けて』

納得していただく為には
市民の方の声にしっかりと、心と耳を傾け
丁寧に説明することが、大切だと考えます!!

生活 心豊かに生活できる環境整備

- 人と人との繋がりを大切に、地域力が発揮できる街づくりを目指します。

経済 商工業の発展に繋がる環境整備

- 市内内外業者間で不公平感のある入札制度の見直しをはじめ市内業者の発展・向上を目指します。

福祉 人にやさしい環境整備

- 高齢者、子ども、障害者、生活困窮者など、様々な生活課題や福祉ニーズを持つ方が、安心して生き生きと生活できる街づくりを目指します。

教育 「知育」「徳育」「体育」「食育」の環境整備

- 将来を担う子供たちの「4育」の充実を図り、真の道徳教育による人づくりの推進を目指します。
- いつまでも子どもが学べる生涯学習社会の更なる向上を目指します。

防災 安心して生活できる環境整備

- 36年間在籍した生駒市消防団での知識・経験を
活かし安心安全に生活できる街づくりを目指します。



よしむら
吉村
よしあき
自由民主党公認

命より大切なものはない！ コロナ禍を教訓に 市立病院を活かした感染症に強いまちを 安心して生まれ、育ち、暮らせる生駒をつくろう

伊木まり子のプロフィール

- 生駒生れ、ずっと生駒在住
- いこま保育園、生駒小、生駒中、奈良高、奈良県立医大卒。医師、医学博士
- 平成5年生駒総合病院皮膚科医長。平成16年医局長。平成17年3月閉院にて退職
- 元生駒市新病院整備専門委員会 委員
- 平成26年 生駒市監査委員
- 令和1、2年 副議長

現在

- 生駒市議会議員4期目、生駒市議会副議長
- NPO法人生駒の地域医療を育てる会 理事・事務局長

新たな感染症にも安全で安心な地域医療を

- 市立病院を中心に感染症に備えた健康危機管理体制を
- 感染症流行に対応できる災害時医療体制の強化を
- 高齢者に寄り添う医療と介護の充実した温かいまちを

臨床医として母として祖母として

- こどもの命と人権を守り、多様性を尊重するまちを
- こどものあらゆる問題を扱うワンストップ相談窓口を
- こどもが躊躇せず声をあげられる仕組みづくりを

4期16年在職の議員として

生駒に暮らす一人一人につながる市政・議会を

- ネットを活用し、市政について気軽に話せる対話の会を
- 党派・会派の枠を超え、熟議と互譲による議事を

ホームページ

伊木まり子

検索

ブログ



無党派
(いきまりこ)
伊木
まり子

子育てや介護と 仕事の両立ができるまち

- ▶利用しやすい保育体制の整備
- ▶介護・見守り体制の充実
- ▶保育士・介護士の待遇改善と人材確保

健やかに成長できるまち

- ▶より良い教育環境の実現
- ▶子どもの居場所や遊べる場づくり

住民ニーズで雇用を生むまち

- ▶地域を支える仕事の創出 ▶地域に就労の場づくり

安心して暮らせるまち

- ▶健康寿命を延ばす ▶自分らしく暮らす
- ▶防犯活動の強化 ▶移動手段の確保

災害に強いまち

- ▶災害時の対応力強化

1971年滋賀県生まれ
日本大学法学部卒業
元 三和銀行(現三愛UFJ銀行)行員
元 鹿ノ台中学校教育友会会長
元 美鹿の台自治会会長
元 生駒市自治連合会理事
2019年～生駒市議会議員(1期目)
毎年、常任委員会で副委員長を拝命
校区防災協議会役員
校区パンヒカフェ顧問
鹿ノ台小学校放課後子ども教室スタッフ
鹿ノ台未来会議子育て分科会専門委員

プロフィール



なかお
中尾
せつ子

ひとりを大切に、思いやりあふれる生駒市へ!

成田ともきは、公明党の地方議員・国会議員3,000人のネットワークを活かし、
ひとりを大切に、だれひとり置き去りにしない社会の実現を目指します!

- ①子ども医療費助成を高校卒業(年齢相当)まで拡充
- ②電気・ガス・燃料油の負担軽減
(1月～9月ごろにかけて標準家庭で総額45,000円程度)
- ③小学校通学路の安全対策、幼稚園預かり保育料の減免を推進
- ④近鉄菜畑駅、東山駅の段差解消のためエレベーターを設置
- ⑤新型コロナウイルス感染症自宅待機者・自宅療養者支援センターの設置。
- ⑥コロナ禍の影響を勘案し、市内小中学校の給食費を2ヶ月分無償化、水道料金基本料の2ヶ月分を無料に!



チャレンジ
ビジョン

障がいをお持ちの方、高齢者、
子どもたちなどに手を差し
伸べる思いやりのある社会
を目指します

防災・減災、コロナ禍対策、
地域医療、介護、
困窮者施策の充実を図り、
大切な命を守ります

プロフィール

昭和38年1月13日生まれ 60才
昭和62年3月:関西大学社会学部卒業 平成23年4月:生駒市議会議員初当選 現3期



なりた
成田
ともき
公明党公認

ず～っと住み続けたい生駒に! あなたの願い、しっかり受けとめ、これからも実現に全力投球!

子育て応援のまち IKOMA ぐらしやすいまち IKOMA

- 保育の充実、待機児童ゼロへ。
- 少人数学級の拡充で、教育の充実。
- 学校給食費の無償化。
- 窓口負担なしで、18歳まで医療費無償化を。
- バスなど地域公共交通を守る。
- 通学路、歩道、生活道路を整備。
- 開発は、緑豊かな環境を活かして。
- 介護保険料・利用料の負担軽減と介護施設の増設を進めます。
- 難聴者の補聴器購入への補助。

家庭ごみの家電、 金属ごみ、傘が無料に!

- 次の目標
- 燃えるごみの一定量無料化の実現へ!
- まずは、半半無料に。そして、完全無料化へ!

水道の広域化チェック。命の水を守ります。

- 浜田けいすけの経歴:1958年高知県南国市に生まれる。市PTA協議会、東小PTA、緑中育友会本部役員を計9期、生駒市いじめ対策協議会委員、1期担任。市政報告「浜ちゃんが行く」の発行は180号に。

大軍拡・増税 反対!



浜田
すけい
日本共産党

市民の皆様の声をカタチに!!

- ・使用済み小型家電の回収ボックス設置に引き続き、4月から小型家電、金属の無料定期収集を実現
- ・子ども医療費の助成を高校卒業まで拡大
- ・すべての市立幼稚園、保育所への110番通報装置の設置を推進
- ・がん検診における精密検査の受診勧奨を推進
- ・豪雨災害に備え、水路への転落防止柵の設置を推進
- ・街路灯のLED化を推進、省エネ効果で大幅コスト削減を実現



プロフィール

生年月日 1958年(昭和33年)10月9日 生駒市生まれ
学歴 近畿大学商経学部卒業
職歴 1989年4月 舞台演劇活動を経て、株式会社日報に就職
環境ビジネス専門紙の記者、環境行政専門雑誌の編集者として従事
議員歴 平成23年4月初当選・3期



えびす
須
幹夫
公明党公認

令和5年4月23日執行

生駒市議会議員選挙 選挙公報

生駒市選挙管理委員会

#安心して過ごせる生駒市
#手厚い子育て支援

#指定ゴミ袋の無償化

市民の健康を守りたい！

私は歯科技士の生業を通じて、「いかに、口腔環境が健康に影響するか」を知っています。口腔ケアを見直すことが、インフルエンザの感染リスクを下げるのがわかっており、私たちが直面している新型コロナウイルス感染症についても、重要性がきつとあると痛感しています。また、口腔環境が健康寿命に大きく関係していることもわかっています。生駒市で、健康寿命を長く保ち、生き生きと生活するために、これからも必要な活動を続けてまいります。

市政の健康度を向上したい！

みなさんは、納めた税金がどのくらい生駒市に循環しているかをご存じでしょうか。納められた税金が、結果的には「100%以上の経済効果をもたらす市政にすること」は可能です。それには、「市税の使い道、地方交付税の使い道、あるいは国からの補助金」を積極的に活用する活動が求められます。私は、この税金の循環率アップを目指しています。

今こそ、共に誰一人
取り残さない共に幸せに

生駒がもっと住みたいまちへ！
地域の発展に全力で挑む！

消防団などの地域活動や、PTAなどの社会教育団体への参加をさせていただき16年となります。この活動を基に行政の今ある課題を解決する提案や、市民が中心となって行動する事を行政がバックアップできる生駒市を目指します。

主な経歴と地域活動

昭和54年 生駒市立南幼稚園 卒園
昭和60年 生駒市立彦分小学校 卒業
昭和63年 生駒市立大瀬中学校 卒業
平成3年 私立大阪桐蔭高等学校 卒業
(野球部に在籍)
平成7年 私立札幌学院大学
社会情報学科 卒業
平成7年 和光電気株式会社 入社
平成18年 呉服のなかじま(志分町)
令和元年 生駒市議会議員(1期目)

生駒市社会教育委員
生駒市消防団 機動第3分団 班長
元・生駒市PTA協議会 会長
元・生駒市立彦分幼稚園 PTA会長
元・生駒市立彦分小学校 PTA会長
元・生駒市立大瀬中学校 評議員
元・生駒市芸能協会 理事

実績と実行力で市政を変える

子育て教育 子どもたちが夢や希望として様々な事に挑戦できる教育・生活環境を整えて、豊かな心を育てる。

生きがい 地域にいる全ての世代が充実した生活を送れるように、生きがい作りを提案します。

ビジネス 山林、農地、空家を新しいビジネスで有効活用し関西圏の手本となるモデルを提案します。

防災 近年増加している自然災害に対応すべく、生駒市独自の防災モデルを確立します。

雇用 商圏である大阪や近隣地域と連携し、若い世代が生駒市に移住できる雇用政策を実施推進します。



森 ゆうすけ
自民党 歯科技士



なかじま 宏明
無所属 現・生駒市議会議員

7 生駒を改めて正しくセブンルール

4 ベッドタウンでの商売繁盛

1 選挙カー使いませんランニングで

5 元気に暮らせるまち

2 想定内と言える災害の備え

6 法令遵守・行政の監視

3 働く子育て世帯の環境づくり

7 しがらみなしフラットな視点で判断・決断

1976年9月生まれ ■白石合勢幼稚園・生駒小学校・追手門学院大手前中・高等学校・追手門学院大学経営学部卒
■アパレル関連3社で勤務■06年4月アントレいこまでイタリアンパル「モニカーノ」をオープン■15年4月市政挑戦のため閉店。選挙カーは使わずランニングで328キロを走り初当選■19年4月2期目当選■生駒FCでサッカー■学生時代はラクロス(現在母校のコーチ)■趣味はランニング等スポーツ全般■2011年の初マラソンから11年、昨年サブ3達成(06:52・56・15奈良マラソン2022)■ランニングアドバイザー/防災士■実家は北新町■山崎新町在住■現在2期目



改正 だいすけ
かいしょう 無所属
46歳

いこまにまいこ

と、おぼえてください

1 投票率80%!女性議員50%の生駒に

2 あなたの体とところが大切です

3 自然農法給食から市民参加

4 税金の使われ方を整理整とん

子どもや若い人が元気をなくす社会なんて根本的におかしい、まず変えるならばここからだ、と信念をもち活動中。
「普通の小中学校で総合の時間に*民主主義レッスン(主権者教育)*を提供する」という政策を目玉に掲げています。目指すは「投票率 80%の生駒市」。日本中の市町村で真似してもらうのが私の野望です。
(* スウェーデンをお手本とする、子どもたちが自分で選んで自分で決められると気づいてもらうためのトレーニング)
■profile■【学歴】筑波大学→Earlham College(米インディアナ州アーラム大学)編入・卒業
【職歴】社長室付や通訳、テレビ局国際報道アシスタントなどをを経て、出産退職。3人の子育てに専念した後、大阪で再就職、現在に至る。
生駒市在住 14年
山本太郎が応援しています!
れいわ 新選組



寺田 まいこ
れいわ 新選組
47歳

期日前投票

投票当日に投票所へ行けないと見込まれる人は、期日前投票をすることができます。

選挙名

生駒市長選挙
生駒市議会議員選挙

投票場所

生駒市役所 4階 401会議室
北コミュニティセンターISTAはばたき 1階小ホール

期日前投票期間

4月17日(月)～4月22日(土)

投票時間

午前8時30分～午後8時

令和4年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール 生駒市優秀賞作品一覧

※受賞時の学年です。



生駒台小学校 6年



生駒台小学校 3年



真弓小学校 5年



生駒台小学校 6年



緑ヶ丘中学校 1年

●投票日時…4月23日(日) 午前7時～午後8時

●投票できる人

平成17年4月24日までに生まれた日本国民で、令和5年1月15日までに本市の住民登録(届出)をすませ、引続き居住している人。

●期日前投票・不在者投票

投票の当日に、仕事、旅行、出産などの事情で投票所へ行けないと見込まれる人は、期日前投票・不在者投票をすることができます。期間は22日(土)までです。詳しくは4月1日号の広報いこま、または本市ホームページをご覧ください。

●投票所入場整理券

投票所入場整理券は、世帯ごとに黄色の封書で発送しています。この入場整理券は、ないと投票できないというものではありません。万一、紛失などされた場合でも、有権者であるかぎり投票できますので、投票所で係員に申し出てください。

●代理投票・点字投票

■様々な事情により自分で字を書くことのできない人は、「代理投票」ができますので投票所でその旨をお伝えください。

選挙事務担当職員が代筆しますが、投票の秘密は絶対に守られますので安心して申し出てください。

■目の不自由な人は「点字投票」ができますので、投票所でその旨をお伝えください。なお、投票所には「点字版候補者名簿」を備え付けていますので、ご利用ください。

●その他

その他、詳しくは生駒市選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。(74-1111 内線3610)